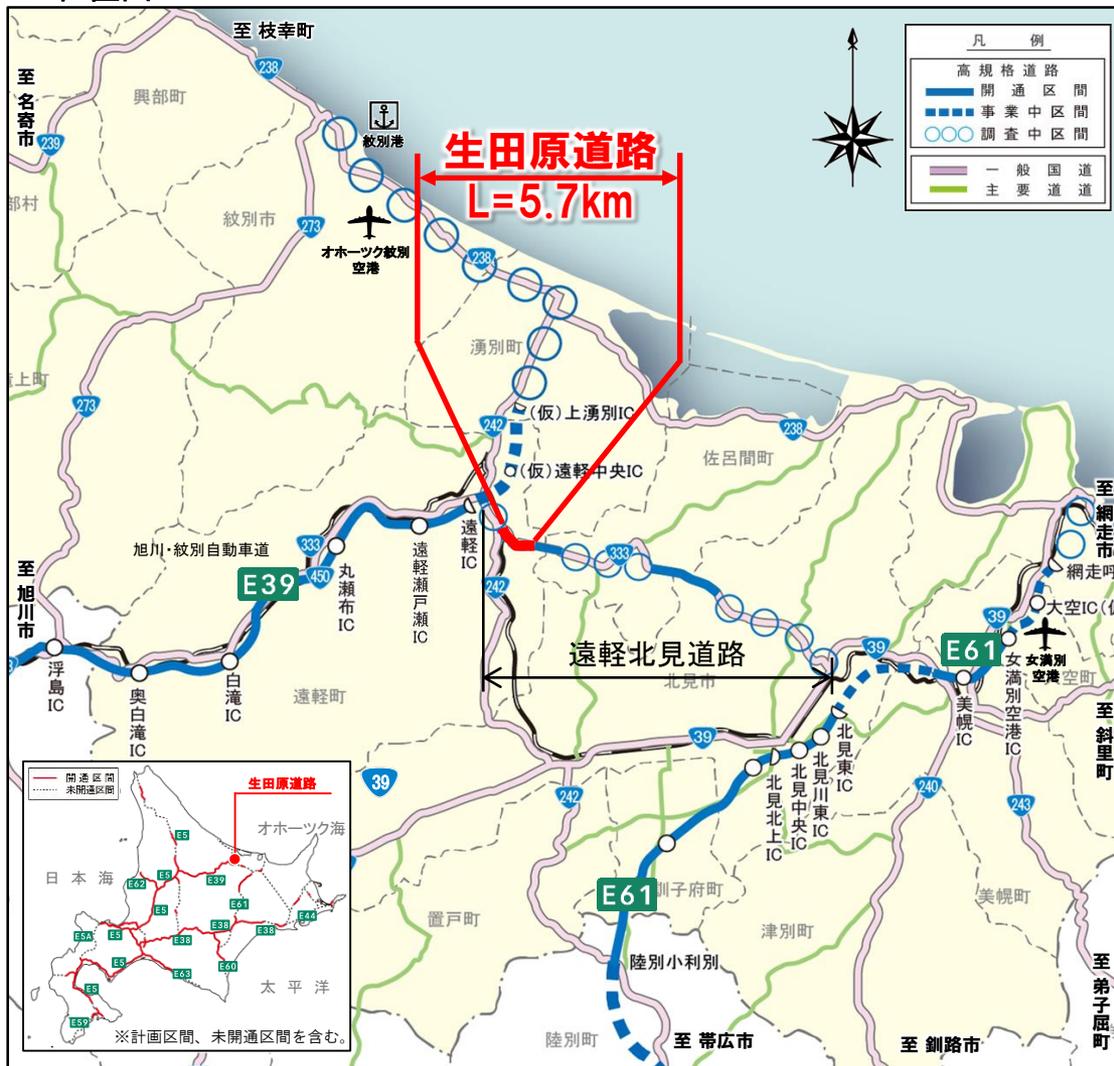
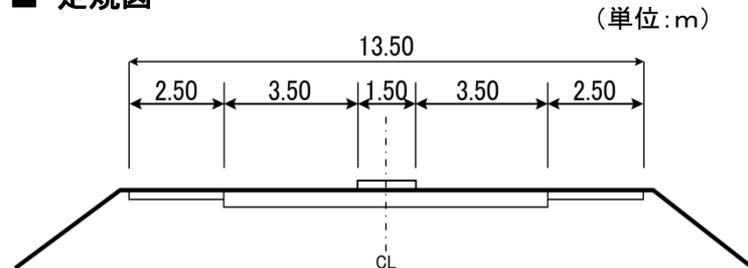


遠軽北見道路生田原道路は、高速ネットワークの拡充によるオホーツク圏の連絡機能の強化を図り、地域間交流の活性化及び物流の効率化等の支援を目的とした延長5.7kmの高規格道路です。

## 位置図



## 定規図



## 計画の概要

- ①起点 ……北海道紋別郡遠軽町生田原水穂  
終点 ……北海道紋別郡遠軽町生田原旭野
- ②計画延長……5.7km
- ③構造規格……1種3級
- ④設計速度……80km/h
- ⑤車線 ……2車線
- ⑥事業主体……北海道開発局

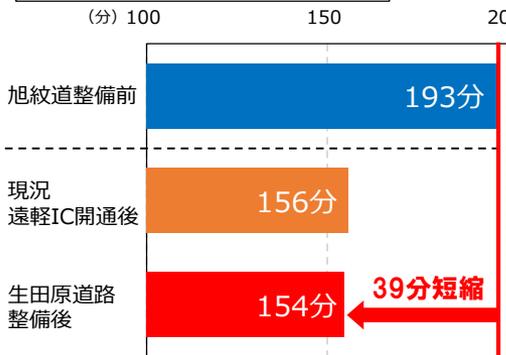
## 経緯

平成19年度 事業化

## 主要都市間の連絡性向上

- 北海道6圏域中心都市である北見市は、道央圏と高規格道路で接続されていない状況
- 旭川方面と連絡する最短経路の国道39号は標高が1,050mと高く、通行規制区間、急カーブ、急勾配が存在するなど、走行性に課題
- 主要都市間の更なる連絡性向上や地域間交流の活性化の観点から、生田原道路の整備が期待

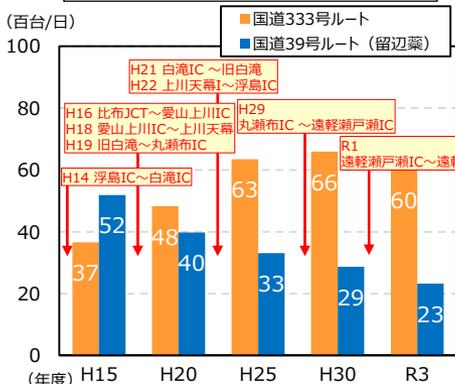
### 旭川市⇒北見市の所要時間の変化



高規格道路の延伸に伴い、大幅に所要時間が短縮、主要都市間の連絡性が向上

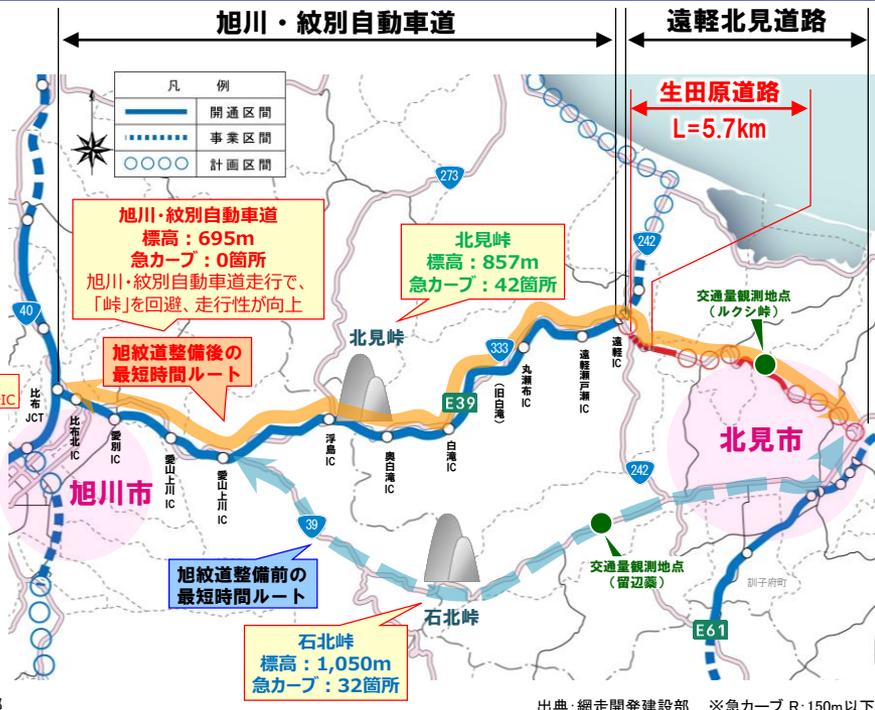
出典：令和3年全国道路・街路交通情勢調査  
※生田原道路の旅行速度は80km/hとした

### 国道333号・国道39号の交通量推移



旭川・紋別自動車道の開通延伸に伴い、所要時間が大幅に短縮、交通量が転換

出典：網走開発建設部

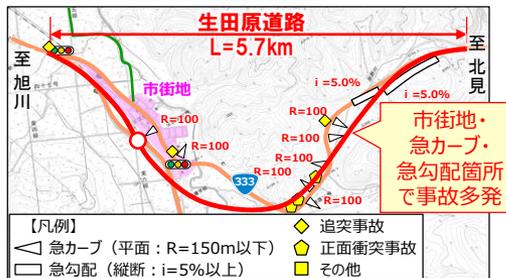


出典：網走開発建設部 ※急カーブ R:150m以下

## 水産品物流ルートへの安全性向上

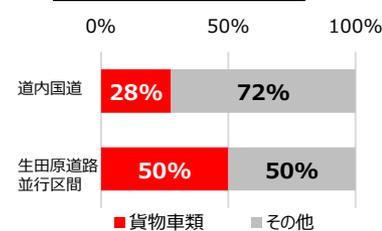
- オホーツク圏の全魚種漁獲量は全道1位であり、特にほたては全国の約5割の漁獲量を占める状況
- 並行する現道区間は、市街地、急カーブ、急勾配が存在しており、道内平均と比較して大型車の事故割合が高く、走行性及び安全性に課題
- 生田原道路の整備により、広域交通と生活交通の機能分担が図られ、物流ルートの安全性向上が期待

### 現道の線形及び事故発生状況



出典：網走開発建設部(平成25年～令和4年)

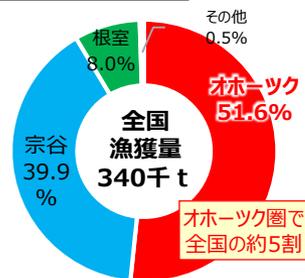
### 大型車の事故発生割合



道内国道の約2倍の大型車事故が発生

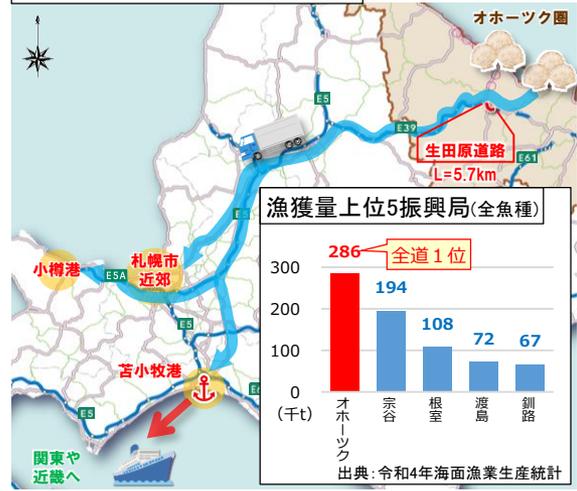
出典：網走開発建設部(平成25年～令和4年)

### ほたての漁獲割合



出典：令和4年海面漁業生産統計

### オホーツクからのほたての輸送状況

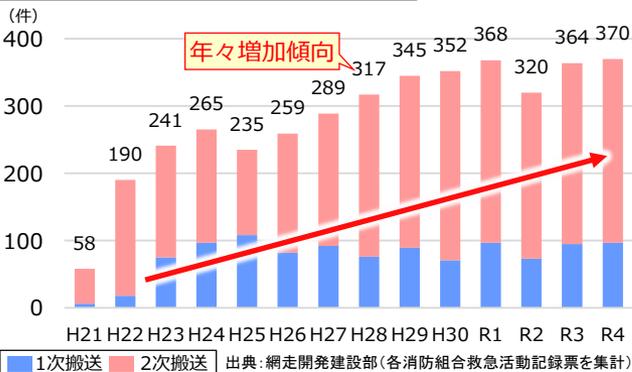


出典：令和4年海面漁業生産統計

## 救急搬送の安定性向上

- ・遠紋地域からの救急搬送は、北見市にあるオホーツク圏唯一の救命救急センターに依存している状況
- ・遠紋地域では、北見への搬送件数が年々増加しているものの、搬送ルートの国道は、市街地、急カーブ、急勾配が存在しており、救急車の揺れによる搬送患者の負荷が課題
- ・安定走行による患者負担軽減の観点から、生田原道路の整備が期待

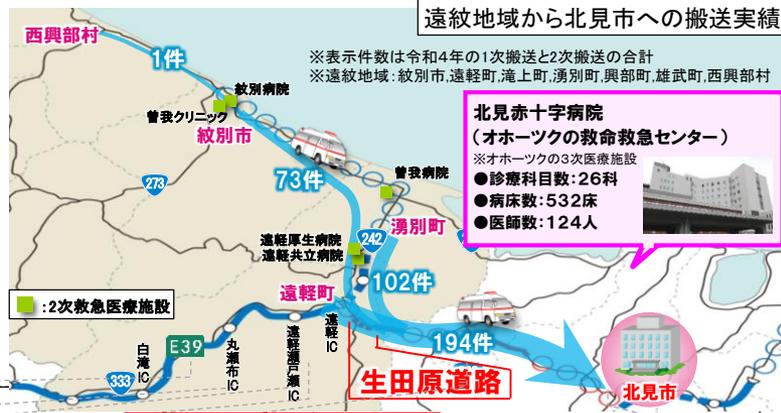
遠紋地域から北見市への救急搬送件数



国道333号の急挙動発生回数 (遠軽消防車両)



遠紋地域から北見市への搬送実績

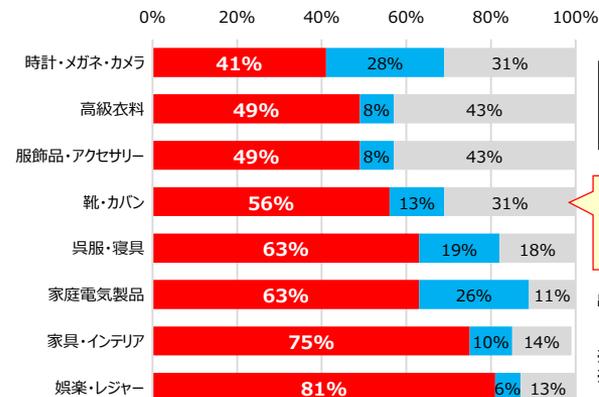


## 日常生活の利便性向上

- ・遠紋地域の通院、通勤・通学、買い物等の日常生活は、北見市に依存している状況
- ・遠紋地域から北見市への経路となる国道は、市街地、急カーブ、急勾配が存在しており、走行性や安全性に課題
- ・地域住民の生活利便性向上の観点から、生田原道路の整備が期待

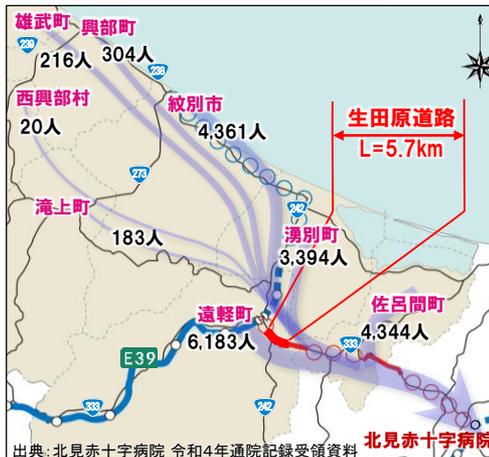
遠紋地域の通院、通勤・通学は北見市に依存

遠軽町民の品目別買い物・レジャーの行先割合



買い物や娯楽・レジャーの行先は、北見市が4割～8割を占める

通院状況：北見赤十字病院への外来



通勤・通学状況

